



ようこそ仙台へ



2015年12月5日 (土)



ニュース プレミア 動画 写真 オピニオン スポーツ エンタメ 文化 くらし 教育 特集

総合 社会 政治 経済 国際 サイエンス



記事を印刷

文字サイズ



仙台市営地下鉄：開業前日 試乗会中に全列車が運行停止

毎日新聞 2015年12月05日 18時42分 (最終更新 12月05日 19時55分)

開業を6日に控えた仙台市営地下鉄東西線で5日、関係者が乗った試乗車を含む列車9本が緊急停止するトラブルがあった。市交通局によると、指令センターの運行管理システムに不具合が発生、各列車を最寄り駅に停止させた。市交通局は「開業日は変更しない」としており、原因の特定を急いでいる。

関連記事

- ◆新しいまちの発展、被災地再生… 仙台市営地下鉄東西線に住民期待
- ◆【写真】開業前に運行された地下鉄東西線特別列車を撮影するファンら
- ◆北海道新幹線「4時間の壁」破れず… 東京-新函館北斗間
- ◆山手線新型車両、運転席に多数の故障表示… JRが原因調査
- ◆シカと衝突、ポイントにカメラ挟まり… JR西、トラブルに作戦

市交通局によると、定刻の午後2時41分、仙台国際センター駅から東西両方向に向けて試乗車を発車させたが、同57分にトラブルが発生。全列車の運行が停止した。試乗会には、土井亨・副国土交通相ら約400人が参加していた。土井副国交相はトラブル時には既に降車していた。

東西線は仙台市で2番目の地下鉄路線として、西の「八木山動物公園駅」から東の「荒井駅」までの13駅（13.9キロ）を結ぶ。【三浦研吾】

宮城のニュース

宮城 社会

ツイート

記事を印刷

<仙台東西線> 市民の期待乗せ 一番列車

東と西、海と山が1本の鉄軌道で結ばれた。仙台市の地下鉄で2路線目となる東西線が6日開業し、杜の都のまちづくりが新時代に入った。前日の試乗会では原因不明のシステムトラブルが発生。不安も抱えながら市民や関係者が門出を祝った。

東の起点の荒井駅（若林区）では始発前の午前5時、約400人が列を作った。先頭にいた奈良県の会社員西田浩志さん（43）は「前日に沿線の下見をして準備は完璧。一日中、乗り降りしたい」と高揚した様子。一番列車の運転士松浦美穂さん（25）の妹梨紗さん（23）＝泉区＝も「姉が運転する始発にぜひ乗りたい」と列に並んだ。

満員の一番列車は定刻の午前5時35分に出発した。6時すぎには西の起点の八木山動物公園駅（太白区）を出発した一番列車が到着。降り立った太白区の主婦佐々木富美子さん（65）は「荒井は遠い所とのイメージだったが、あっという間。中心部への買い物も便利になる」と喜んだ。



一番列車を見送る出発セレモニーの参加者＝6日午前5時35分ごろ、仙台市若林区の荒井駅

拡大写真



ようこそ東北大へ

- 理学研究科
 - 天文学専攻
 - 地球物理学専攻
 - 物理学専攻
- 工学研究科
 - ナノメカニクス専攻



可視赤外線観測装置技術ワークショップ

- 第1回 2012/2 国立天文台三鷹
- 第2回 2012/12 国立天文台三鷹
- 第3回 2013/12 京都大学
- 第4回 2014/12 国立天文台三鷹
- 第5回 2015/12 東北大学
- 過去の資料は
 - <http://gopira.jp/instws/2011/>
 - <http://gopira.jp/instws/2012/>
 - <http://gopira.jp/instws/2013/>
 - <http://gopira.jp/instws/2014/>

より光学赤外線天文連絡会のホームページよりご覧いただけます。今回の資料も同様にアップロードする予定です。ご協力をお願いします。

装置開発についてのまとまった資料として参考にしてもらえる。



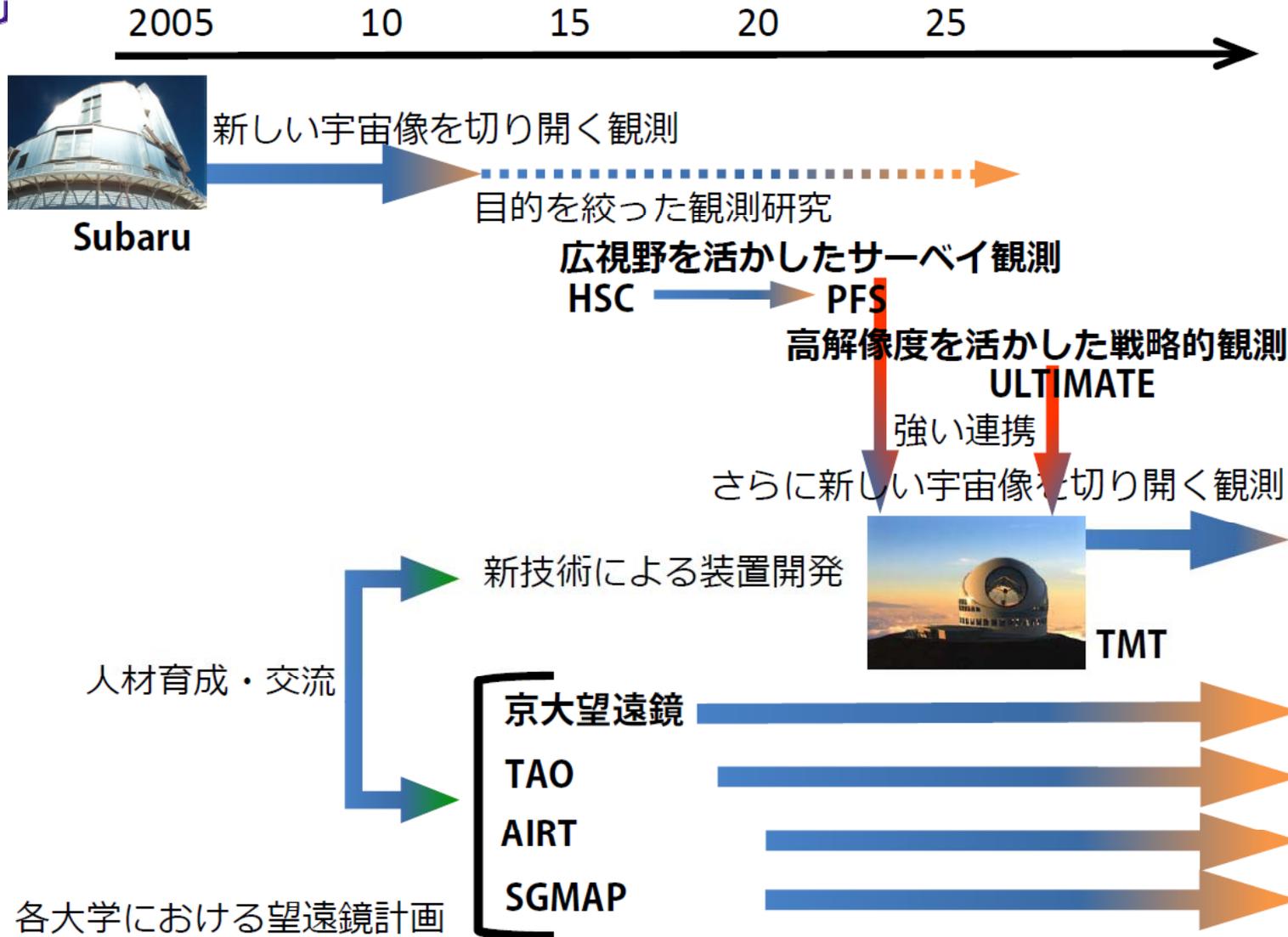
趣旨・背景

- 可視・赤外線波長域の装置開発における情報共有や連携、技術の共通化を進めること。特にTMTやSPICAといった大型計画や大学主導の中小規模計画が進行中の光赤外線分野では、このような連携強化が強く求められています。



可視・赤外の地上将来計画

- 2015年度光赤天連シンポ 土居資料より

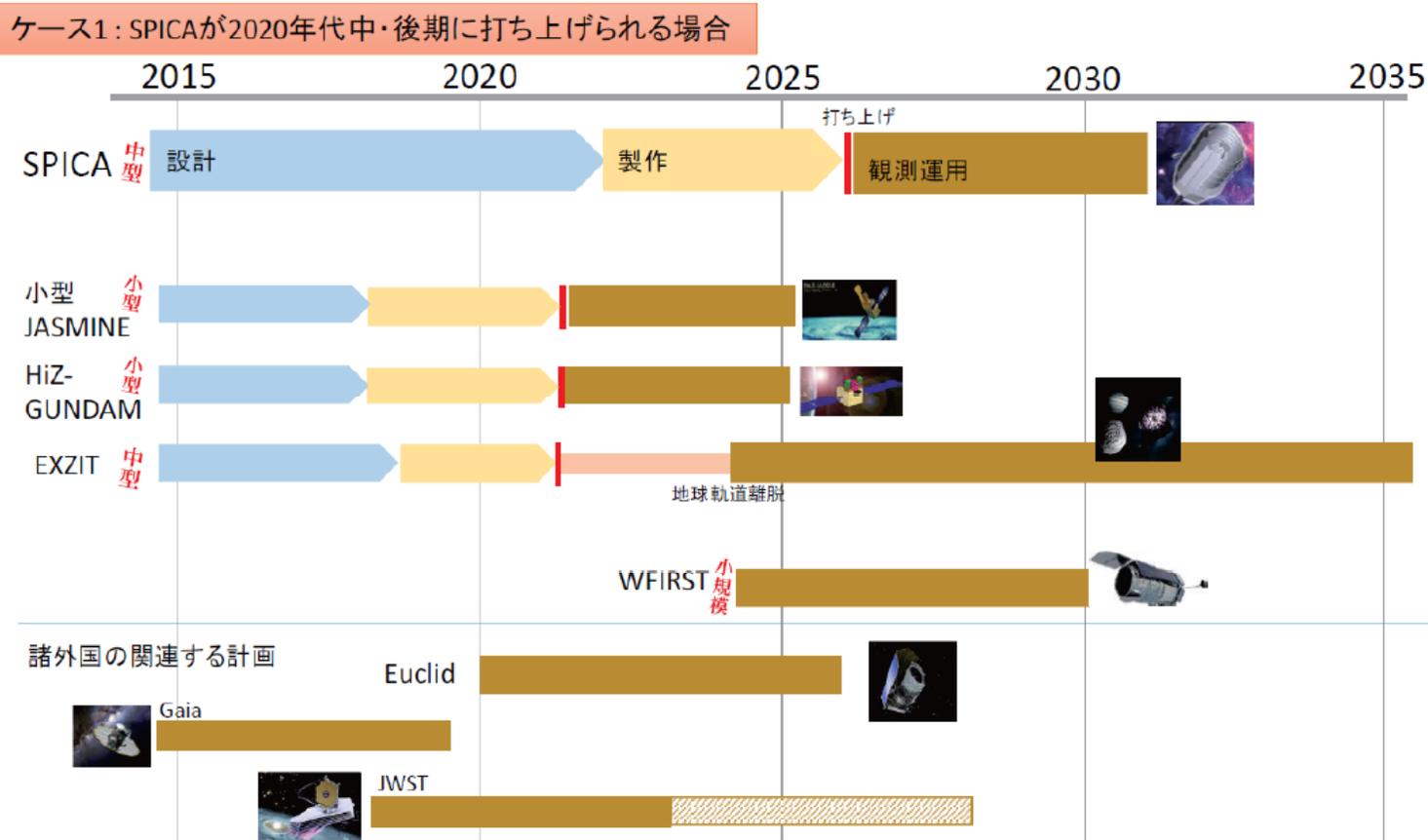




可視・赤外のスペース将来計画

- 2015年度光赤天連シンポ 松原資料より

光赤外スペース将来計画の年表 (「工程表」より)





今回の構成

- (1) 可視赤外線装置開発プロジェクトの現状と課題 各プロジェクトでの取り組みと最新動向。各プロジェクトからの課題の提案。
 - 各プロジェクトの現状、技術的課題の共有
 - すばる次世代、TMT、SPICA、TAO、岡山 3.8m、など
- (2) 光学素子・機械素子の最先端 各グループや企業それぞれが得意とする技術の提示。各グループの課題の解決法の提案。
 - 広い意味で可視・赤外線観測に関わる要素開発
 - 招待講演：羽根先生 MEMS ミラーと集積化
 - 大学院生の修士論文・博士論文に向けた研究の取りまとめ
- (3) 「次世代望遠鏡」合同セッション、次世代望遠鏡に関する技術開発。
 - 天文学に関する技術シンポジウムとの連携



発表形式

- 発表時間 (20+10 – 25+5) はやや長めを取っていますので、途中での質問も入れてください。
- ポスター発表の方は今日の最後のセッションでスライド 1-2 枚のプレゼンをお願いします。
- 遠慮なく議論を。



アナウンス

- 発表スライドの PDF、PPT ファイルを回収しています。
- 懇親会会場の地図は受付にあります。
- 名札の回収に協力お願いします。